

# わたしの 妊娠報告書

記載日 H21 年 6 月 26 日

おめでた宣言日	H21 年 5 月
年齢 ( 34 ) 歳	平成 ( 17 ) 年 ( 5 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 2 ) 年 ( 10 ) ヶ月
他院での治療歴	( なし ) あり→内容 ( )
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ? ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ? ) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( 5 ) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 ( 3 ) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 ( ) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

ゴールが見えない治療なので、治療だけの生活にならないように、自分の時間、夫の時間を作って出来るだけ毎日を楽しめるように努力しました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

振り返って見れば、タイミング～体外受精までフルコースの治療に  
なりましたが、私に合った虫ぐりとしたペースで進めてもらう  
事が出来、その都度立ち止まって良く考えながらステップが踏めた  
ので、体外受精まで頑張れたと思います。

その他（通院・治療費・家族など）

体外受精は他の治療に比べて治療費も精神的負担も  
大きかったです。夫のサポートと二人の間でよく話し合いが  
出来ていたのですく助けられました。  
最後の体外受精も「最後1回だけ頑張ろう」と納得してくれて  
いけたら、チャレンジせずに治療を終えてあきらめていました。

治療中の方へのアドバイス

やはりご主人のサポートはすく大事だと思います。  
実際治療するのは女性の方ですし、体の負担より精神的負担  
の方が大きいです。二人で頑張っている実感が持てれば  
私も頑張れます。ツライ時は「ツライ」と言う関係でいけたら  
スキトだと思います。

スタッフへのご意見など

先生をはじめ、全員スタッフの方に出会えて良かったと思います。  
結果が出なくて治療を終えたとしても「この病院に通えて良かった」  
と思える場所でした。結果がダメだった時、本人以上に残念そうにしてくれる  
先生、人工受精の時におまじないしてくれたり、注射の時に本当に申し訳  
ないように謝りながら注射してくれた看護師さん、皆さんに感謝しています。